

防犯カメラ設置の取組に関するアンケート調査結果について

防犯カメラ設置の取組に関するアンケート調査結果については、次のとおりです。

1 調査の目的

市の防犯カメラ設置の目的である犯罪抑止に対し、市民がどのように考えているのか、また、プライバシーの配慮について意見を募り、今後の設置の判断や管理手法の参考とします。

2 設問の意図

防犯カメラの設置に賛成か反対かということより、なぜ反対なのか、設置台数により許容できるものか、管理手法等を見直せば理解してもらえるのかなどについて意見を伺うことで、今後の取組へ反映していきます。

3 調査実施時期

2019年（令和元年）6月5日（水）～同年6月7日（金）

4 調査実施場所

藤沢駅・辻堂駅・湘南台駅の駅前広場等

5 調査票

別添1を参照

6 調査方法

調査実施場所を通行していた駅利用者等（年齢・性別・居住地にかかわらず実施。）

7 実施結果

乗降客数の多い駅の駅前等に防犯カメラを設置することは効果的であるかとの設問に対し、全体の151人中142人（94%）が効果ありと回答。また、乗降客数の多い駅の駅前等に防犯カメラの設置を進めていくべきであるとの回答は、全体の151人中137人（90.7%）に上りました。

なお、設置する防犯カメラの台数については、78人が「可能な限りたくさんの防犯カメラを設置すべき」と回答したのに対し、68人が「必要最小限の台数にとどめるべき」と回答し、希望する台数については意見が分かれました。さらに、プライバシーが侵害されることと犯罪抑止の効果を考えた場合、どうあるべきと考えますかとの設問に対しては、「安全のためなら、必要な箇所への設置を進めていくべきだが、必要以上に設置するべきではない」との意見が76人と最も多く、その次に「積極的に推進していくべき」の53人となり、プライバシーへ配慮した設置を望んでいる人が多いと

言えます。また、「できることなら設置してほしくない」5人と、「設置は望まないが、最小限の台数であればやむを得ない」16人の設置に消極的な意見も一定数ありました。
※実施結果の詳細は別紙2のとおりです。

8 実施結果を受けた市の考え

アンケート結果の設問1で防犯カメラを設置することが効果的であると回答した方と、設問2で乗降客数の多い駅の駅前等に防犯カメラの設置を進めていくべきであると回答した方が全体の9割を超えていることから、現在推進している藤沢駅・辻堂駅・湘南台駅への防犯カメラの設置事業を継続してまいります。

ただし、当該設問1または2で「いいえ」を選択した方が少数ながらおり、同様に「どちらともいえない」を選択した方が1割程度いることや、設問3以降でも必要以上の設置を、費用面の理由を含めて望んでいない方が多いことと、設置されることに不安を感じる方が少ないながらもいること、さらに運用面で、データの利用方法の明示や画像の安全対策の要望が多いことから、これまでの市の考えと変わらず、犯罪抑止を目的とし、市民のプライバシーに配慮しつつ、設置場所や設置台数を慎重に検討し、設置後もデータの安全な管理を徹底し、事業を進めてまいります。

以 上

(事務担当：防犯交通安全課 防犯担当 0466-50-8250 (直通))